

調布市ごみ減量・リサイクルキャラクター

「リサッチョ (仮称)」誕生!!

調布市内のごみ減量・リサイクルを更に推進していくため、この度、相互友好協力協定に基づく白百合女子大学との共同事業として、学生の皆様のご協力のもと検討を重ね、この度ごみ減量・リサイクルキャラクターがデビューすることとなりました!

キャラクターの名前は「リサッチョ」で、リサイクルのリサと調布市のチョが由来です。今後市内の3R推進に向け、ごみ対策課広報誌「ザ・リサイクル」やごみアプリ、ごみ収集車やごみ減量グッズへの掲載など、暮らしの中のあらゆる場面で登場します!



キャラクターコンセプト

- ◎ごみを分別しない世界から来た「子ども用ロボット」。
- ◎調布市のごみ対策について、もっと知りたくてやってきた。
- ◎素直で、好奇心旺盛、子どもや人との触れ合いが好き。
- ◎調布が好きなので、自ら体を調布市シンボルマークの色にしている。
- ◎頭には、調布の森で拾った百日紅の葉をさしている。
- ◎調布のイニシャル「C」をデザインしたポケットをつけている。

授業の風景



「リサッチョ」は、白百合女子大学の授業「キャラクター論」の中で制作を進めていただきました。

受講する学生全員でキャラクター案を出し合い、教員の皆様のほか、廃棄物減量及び再使用促進審議会委員や市職員も加わり、市内の3Rを推進するため、将来をになう子どもたちにごみについて興味をもってもらうことなども想定し、あらゆる場面で活躍できるキャラクターを選定しました。

また、共同制作で終わりではなく、引き続き、キャラクターを活用した効果的なPRコンテンツを展開することにより、3R推進を目指してまいります。

▶ 白百合女子大学キャンパス



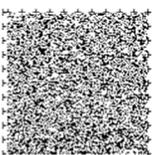
いとう先生プロフィール



- ・クリエイティブディレクター
- ・株式会社エソラリア代表
- ・白百合女子大学非常勤講師

大手企業中心に広告・コンテンツ制作、キャラクター戦略・ブランディング等を手がける。国内外受賞多数。

主な著作に『売れるキャラクター戦略』(光文社新書)がある。



いとう先生からひと言

調布市と白百合女子大学との地域連携で、ごみ減量対策を啓蒙するオリジナルキャラクターを開発する。そのようなSDGsとしても意義のあるプロジェクトに関われたことは、大変ではありましたがとても光栄なことです。学生たちとともに調布市の取り組みについて調べ、議論をし、授業内での発表を繰り返し行いました。トータルでは50以上のキャラクター案が出てきました。皆で投票を行い、ベースになる案が決まったあともさらにアイデアを出し合いました。学内だけでなく調布市の方や外部の専門家にも投票をしてもらい、誕生したのがこのキャラクターです。しかしこれで完成ではありません。まだ、生まれたばかりのこの子が、これからどんなふうにも、調布市の活動を通して世の中に貢献していくキャラクターになれるのか。立派に成長できるように、みなさんと一緒に見守りたいと思います。